

南さつま市社会福祉協議会

社協だより



編集・発行 社会福祉法人 南さつま市社会福祉協議会
〒897-0003 南さつま市加世田川畑2641番地2 ふれあいかせだ2階
TEL 0993 (53) 5590・FAX 0993 (53) 5685
URL: <http://www.shakyo.or.jp/hp/1744/>

平成30年1月

第72号



南さつま市社会福祉協議会では、皆さまからお寄せいただいた歳末たすけあい募金の一部を、地域の年末年始を限定とした取り組みに対し、助成事業を実施しました。

鬼火焚きやそば作り、年末の大掃除等、多くの自治会から申請をいただき、19自治会へ助成金の交付が決定しました。

上記写真は、小松原一区から小松原四区までが合同で、12月10日(日)に「三世代ふれあい餅つき大会」を実施した様子です。当日は、子供からおじいちゃん・おばあちゃんに参加し、三世代交流を図っていました。餅米を蒸し、石臼と杵を使っての昔ながらの餅つきや餅の丸め方は、現在では経験する機会が少なく、子どもたちも初めはとまどいながらも、「よいしょ！よいしょ！」の掛け声のもと、楽しく餅つきを行い、つきたての餅をほおばっていました。



新年のごあいさつ

南さつま市社会福祉協議会

会長 古屋敦英雄



あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年は、本会事業の推進につきましては、温かいご理解とご支援を賜りましたこと、誠にありがとうございました。

さて、少子高齢化は、ますます進み続け、高齢単身世帯の増加等により、本来担ってきた家庭や地域の機能が低下し、多くの地域課題が生まれてきている状態です。

このような中、社会福祉協議会では、昨年、生活支援体制整備事業を市より受託し、地域住民代表で構成された協議体の中で、高齢者等が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしが出来るよう、地域にある課題を語り合い、解決策を検討し、地域住民の行動に移していくという形づくりの橋渡し役的な存在として、生活支援コーディネーターを配置し事業展開をしているところでございます。

これにより、住民相互の交流が生まれ、住みよいまちづくりに向けた一助になることを期待するものです。

さて、本年は、四月から地域包括支援センターを市より受託運営することになり、地域住民が、安心した生活が継続できるような体制づくりへ向けて、重責を担い、しっかりと取り組んでまいりますので、皆さま方のご協力をお願いいたします。

また、各事業の展開にあたっては、行政をはじめ関係機関等と相互に連携し、南さつま市の住民の皆さまが安心して暮らすことのできる地域社会の実現に向けて、役職員が一丸となり、努力いたしたいと考えております。

結びに、皆さま方にとりまして、本年が実り多い一年でありますよう 心からお祈り申し上げます。

歳末たすけあい募金実績報告

・募 金 実 績	1,321,489円 (11月30日現在)	
・配 分 実 績	低所得世帯	494,000円
	(対象世帯76世帯 家族合計133名)	
	児童養護施設3施設	90,000円
	福祉施設入所児童	110,000円
・事 務 費		65,161円
・地域ふれあい事業	自治会19ヶ所	190,000円
・次年度事業配分		408,328円

◎ ご協力ありがとうございました。

◎ 以後の募金は、次年度事業配分に上乗せすることになります。



ご紹介★訪問給食事業

南さつま市社会福祉協議会では、笠沙支所と坊津支所で市から訪問給食事業を受託し実施しており、旬の食材を使用し、栄養バランスのとれたお弁当をお届けしています。また、季節の行事に合わせた、献立もあり、利用者の皆さまから大変喜ばれております。

坊津支所では、「せんのすもん」という、さつま芋を使った郷土料理の汁物がメニューにあり好評を得ています。今回は、その「せんのすもん」の作り方ををご紹介します。

【材料】

からいも	150g
でんぷん	60g
白菜	1枚
にんじん	20g
だいこん	40g
ねぎ	適量
薄口しょうゆ	大さじ3/4
塩	少々
酒	少々
だし汁	1と1/2カップ

【作り方】

- ①からいもは皮をむいて茹で、すり鉢でつぶす。
- ②熱いうちに①にでんぷんを混ぜてよくこね、形を整える。
- ③油揚げは熱湯にくぐらせ細切りにする。
白菜は2cm、だいこん、にんじんは短冊切りにし、葉ねぎは小口切りにする。
- ④鍋にだし汁を煮たせ、野菜、②を入れ、団子が浮き上がってきたら調味し、火を止める。ねぎを散らし、椀に盛る。



お問い合わせ：笠沙支所 63-1702

坊津支所 67-0176

困いごとは、ありませんか？

南さつま市社会福祉協議会では、日常生活支援体制整備事業を行っています。今回は、笠沙、大浦、坊津、金峰地域の第2層協議体の動きをご紹介します。

お住まいの地域での困りごとや心配ごとを、各地域の協議体委員もしくは、社会福祉協議会にお届けください。皆さんからお寄せいただいた様々な声が、住み良いまちづくりのきっかけになればと思います。

笠沙地域

有償ボランティアの育成や活用、モデル地域の設定、地域づくり等について協議検討がされ、燃えせるゴミ、資源ゴミの回収時に「声かけ」活動を取り組むことを決定しています。

坊津地域

坊津地域の実情や困りごとを把握するために、アンケートの実施が検討されています。協議体のなかで、どのようなアンケートを作成するか検討中です。

金峰地域

金峰地域の老人クラブ、公共交通機関、介護保険サービス等について状況確認が行われました。また、モデル地域を選定し、地域ケア会議との連携を図っていく方向性も打ち出されました。

大浦地域

自治体を基本とした互助活動の意識高揚を図ること、課題把握と社会資源の調査実施が決定しました。また、「ふくし（支えあい）マップ」への取り組みも検討されています。

福祉体験学習 ～高齢者及び障がい者疑似体験と車いす体験～

益山小学校



加世田高等学校



高齢者が手足を曲げたり、目がかすむ等の身体機能の低下を体験し、高齢者の気持ちを汲み取ることや視覚障がい者への思いやりを学ぶ福祉体験学習を市内の学校が実施しました。

益山小学校は、4年生を対象に市民会館内で、車椅子の使い方やアイマスクを使用した視覚障がい者体験を行いました。また、加世田高校では1年生4クラスを対象とし、4日間にわたり校内において車椅子体験や高齢者疑似体験セットを使用しての体験学習をそれぞれ行いました。

アイマスク体験では、目からの情報が入ってこない不安の中で、情報を提供しながらの誘導方法を行いました。また、日頃見慣れない装具や車椅子を使う中で、介助時の手添えや車椅子操作時の声かけなど、相手に対する気遣い、思いやりに心がけている姿がとても印象的でした。



手話講習会 ～閉講式～



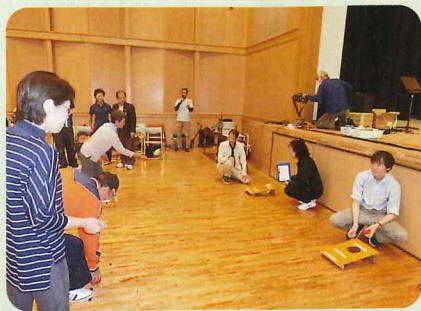
11月14日（火）平成29年度手話講習会の閉講式が行われ、11名の方へ修了証が授与されました。全40回の講習会では、指文字や自己紹介、挨拶等の日常生活における基本となる手話の学習を通し、手話の大切さや表現の難しさを学びました。閉講式の交流会では、覚えた手話を交えて会話をする姿もあり、手話の上達を実感している受講生の姿も見受けられました。

手話講習会にご参加いただきました受講生の皆さま、お疲れ様でした。今回の経験を生かし、手話の大切さや理解を深め、地域で活躍してくださることを願っています。

最後に、大久保正代先生をはじめ、講習会にご協力頂きました、手話サークル『青空』の皆さん、7か月間本当にありがとうございました。



南さつま市障がい者スポレク大会



ボランティアのご協力
ありがとうございました



10月29日(日)、ふれあいかせだ いにしへホール内にて、南さつま市障がい者スポレク大会が開催されました。今年も100名を越える参加となり、午前中は6種目のニュースポーツを実施し、皆さん楽しく参加され交流も楽しんでいました。ニュースポーツの成績上位入賞の方々には豪華賞品も準備されていました。

午後からは、演芸・アトラクションの部として、歌や踊りの発表が行われ、今年の新しい試みとしてパン食い競走があり、狙ったパンを逃さないようにとる姿に会場内は盛り上がっていました。

また、スポレク大会開催にあたり、多くのボランティアの方々のご協力をいただきました。ありがとうございました。

おしせ

『介護教室講座』 受講生募集!!

特別養護老人ホーム養徳園 理学療法士の當房直俊氏を講師としてお招きし、身体への負担が軽減される介助方法や移乗の実技等を交えた講座を予定しております。ぜひ、多くのご参加をお待ちしています。



- 実施日：平成30年2月16日(金) 10:00~11:30
- 場 所：ふれあいかせだ 1階 研修室
- 対象者：一般市民(高校生以下を除く一般市民)
- 受講料：無料
- 募集定員：20名程度
- 募集期間：2月9日(金)まで
- 申込方法：電話又は、直接窓口までお申込みください。

【申込み・お問い合わせ先】

南さつま市社会福祉協議会本所 TEL53-5590



職員募集のお知らせ

南さつま市社会福祉協議会では、平成30年4月1日付採用の正規職員4名及び嘱託職員1名を募集いたします。

受験資格並びに採用試験については下記のとおりです。

1) 職 種	保健師	介護支援専門員	調理員	一般事務職	看護師
2) 勤 務 内 容	社会福祉協議会業務全般				
3) 資 格 要 件	・保健師 ・普通自動車免許を有する者	・介護支援専門員 ・普通自動車免許を有する者	・普通自動車免許を有する者	・普通自動車免許を有する者	・看護師 ・普通自動車免許を有する者
4) 雇 用 形 態	正規職員	正規職員	正規職員	正規職員	嘱託職員
5) 学 歴	高卒以上				
6) 待 遇	本会職員就業規則による				
7) 応募要件	市販の履歴書（写真付き）に上記の必要事項を記入のうえ、必要とする資格証の写しと併せて、 <u>平成30年1月31日（水）</u> 必着で、下記提出先まで提出してください。				
8) 採用試験日時・場所	平成30年2月11日（日）午前9時30分 ふれあいかせだ 2階 運動指導室				
9) 試験内容	作文、面接				

【お問い合わせ・提出先】

南さつま市社会福祉協議会 本所 総務課

〒897-0003 南さつま市加世田川畑2641番地2

TEL : 0993-53-5590 FAX : 0993-53-5685

※詳細につきましては、ホームページにも掲載してあります。

(<http://www.shakyo.or.jp/hp/index.php?s=1744>)



祝100歳！



通所介護事業所潮風の里では、利用者の皆様のご多幸・ご健康を祈念して毎月誕生会を開いています。

このたび、寺床重則様が11月28日で満100歳になられ利用者の皆様とお祝いをしました。

寺床さんは、「あっという間に100歳になりました。皆様の助けをいただきながらこれからも潮風の里に来ます。」の元気なあいさつに、一同感激いたしました。

寺床重則様のこれからますますのご長寿をお祈りします。

相談所開設日程のご案内

相談は**無料**

心配ごと相談 ひとりで悩まずに相談してみませんか!!

地域	加世田	笠沙	大浦	坊津	金峰
場所 (時間)	ふれあいせだ2階 (13:00~16:00)	笠沙支所会議室 (9:00~12:00)	大浦老人福祉センター (9:00~12:00)	坊津老人福祉センター (13:00~16:00)	金峰老人福祉センター (13:00~16:00)
月					
2月	19日(月)	2日(金)	8日(木)	21日(水)	27日(火)
3月	12日(月)	2日(金)	8日(木)	14日(水)	27日(火)

心配ごと相談は、各地域の相談員さんが相談に応じます。相談内容の秘密は厳守いたします。
地元の方へ相談できない場合は、市内他地域の相談所にてご相談ください。

弁護士相談

※ 弁護士相談の開催時間は13:00~16:00で、事前に予約が必要です。

開催日 2月9日(金) 3月9日(金)

弁護士相談の受付は、相談時間の都合上、1日6件(1件:30分間)となります。予約多数の場合、予約を受付られないこともございますので、予めご了承ください。

◎お問い合わせ及び弁護士相談の申込みは、

南さつま市社会福祉協議会 本所 総務課

TEL 0993-53-5590

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

平成29年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額

保険金の種類	プラン	Aプラン	Bプラン
ケガの補償	死亡保険金	1,320万円	1,800万円
	後遺障害保険金	1,320万円 (限度額)	1,800万円 (限度額)
	入院保険金日額	6,500円	10,000円
	手術保険金		
	入院中の手術	65,000円	100,000円
	外来の手術	32,500円	50,000円
	通院保険金日額	4,000円	6,000円
賠償責任	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ	
	葬祭費用保険金 (特定感染症)	300万円(限度額)	
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	

年間保険料(1名あたり)

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ		350円	510円
天災タイプ(※) (基本タイプ+地震・噴火・津波)		500円	710円

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

(※) 天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
営業時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJNK16-16921 2017.2.3作成)

南さつま市社会福祉協議会では、市民の皆様や地域への情報発信源として、ホームページを開設しております。ホームページのURLは、<http://www.shakyo.or.jp/hp/index.php?s=1744> です。

ご寄付を頂いた皆様 - 敬称略 -

香典返し

ご冥福を

お祈り申し上げます

() は故人名になります

加世田地域

(十月分)

清水 洋子(竹内 秀行)
森田 睦子(森田 晏弘)
寺園 恵(寺園 セツ子)
恒吉 義郎(恒吉 スエ子)
小浜 節子(竹内 ミチ子)
外園 英昭(外園 瑞子)
山口 敏男(山口 エミ子)
匿名希望 二名

(十一月分)

竹原 悦朗(竹原 勢津子)
尾辻 あけみ(尾辻 義秋)
田中 裕二(田中 富士子)
柳元 秀昭(柳元 重美)
加治屋ミヨ子(加治屋 憲一)
横手 君子(横手 康郎)
窪田 眞智子(窪田 拓広)
中野 律男(中野 サチ子)
今村 悦子(今村 元紀)
久保 洋子(久保 忠行)
中村 茂義(中村 須美子)
米北 浩一郎(米北 たみ子)

石原 和治(石原 ノブ)
重井 一明(重井 ミチ)
向江 親人(向江 壽子)
匿名希望 五名

笠沙地域

(十月分)

若松 伸一(若松 隼人)
塩屋 悦子(岩下 ナル)
宿里 澄彦(宿里 ナミ)

(十一月分)

山下 秀夫(山下 ユミ)
姥 美智代(姥 敏江)
久保 一三(久保 ミサ子)

大浦地域

(十一月分)

上畠 信義(上畠 常吉)
下村 泉(下村 トミ)
下村 文香(下村 トミ子)
大木 富美代(内匠 正夫)

坊津地域

(十月分)

長谷 均(長谷 和弘)

(十一月分)

金倉 真也(金倉 圓理)
瀧上 一幸(瀧上 ナツミ)

金峰地域

(十月分)

伊野 辰夫(伊野 ミネ)
堂園 修一(堂園 洋子)
有馬 奈美(有馬 園範)
竹下 世理子(辻 ユキ)
長井 慎一(長井 エミ子)
二宮 那智子(二宮 久知)

(十一月分)

南谷 耕(南谷 ミヤ子)
増田 充郎(増田 ムツ子)
観音寺キリ子(観音寺 等)
中辻 健二(中辻 キサ子)
新内 ノリ子(新内 茂雄)
田中 勉(田中 ミヨ子)
今村 正和(今村 政雄)
坂口 サヨ子(坂口 泰次)
馬場 信一(馬場 次男)
内宮 恵美子(内宮 巖)
下堂園美千代(下堂園 秀徳)
外宮 誠(外宮 三郎)
白尾 ツヤ子(栢 ミチ子)

一般寄付

ご厚志に感謝

申し上げます

(十月分・十一月分)

坊津地域

老人福祉センター利用者

(入浴施設利用に際して)



たくさんのご寄付

を頂きました。

○香典返し 61件

890,000円

○一般寄付 2件

4,200円

心より感謝申し上げます。

この「社協だより」には、ボランティアによる音声翻訳版があります。詳しくは南さつま市社会福祉協議会 本所まで。

電話 5315590



この「社協だより」の制作費の一部には、共同募金の配分金が活用されています。